

2017年鯨類目視調査の結果について

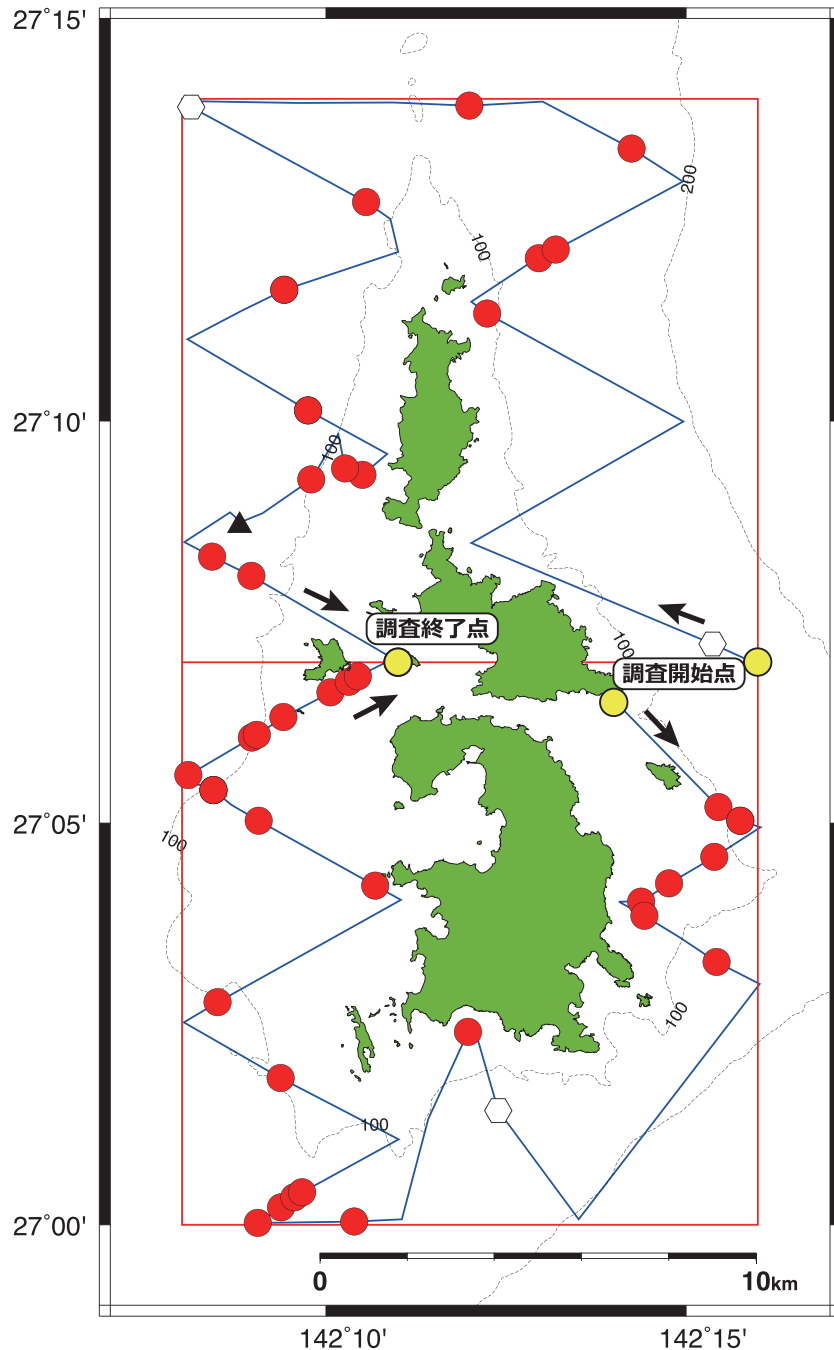


図1. 鯨類目視調査の航跡と鯨類の発見位置について

目視調査で発見した鯨類

- ザトウクジラ 43群 70頭
- ▲ ハシナギルカ 1群 30頭
- ◇ 種不明鯨類 3群 3頭

※ザトウクジラの発見頭数に関しては、重複してカウントしている可能性があります。



2017年1月27日、主にザトウクジラの分布や来遊状況を調べるため、父島列島周辺海域での目視調査を実施しました。調査船2隻に調査員が乗船し、左の黄色で示した点から調査を開始しました。今回の調査で発見した鯨類は以下の通りです。昨年実施した調査同様、ザトウクジラの発見は父島の西側で多い結果となりました。また、ザトウクジラの個体識別調査も行い、全部で13頭のクジラを識別することができました。

調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。**なお沿岸付近は、ザトウクジラの出現が多いため、衝突の危険がございます。船での航行には十分にお気を付け下さい。**



図2. 調査で撮影したザトウクジラ尾ビレの写真